

岡山市長 萩原誠司様

岡山市監査委員	服部輝正
同	松井健二
同	高月由起枝
同	安井 聰

財政援助団体監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体監査を行ったので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を提出します。

記

1 監査の対象及び範囲

社団法人岡山市観光協会（岡山市観光協会運営負担金）
平成14年度における財政援助に係る出納その他の事務

2 監査の期間

平成16年1月7日から平成16年2月27日まで

3 監査の方法

岡山市の負担金が、交付目的どおりに適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼とし、関係書類を抽出により監査した。

4 監査の結果

監査した結果、負担金は交付目的どおりに執行されており、また、事務処理についてはおおむね適正に処理されているものと認められたが、次のとおり一部に改善を要する事項が認められたので、内容を十分把握し、必要な措置を講じ、今後の事務処理に万全を期されたい。

なお、今後の処理方法について指導した軽易な事項は、記述を省略した。

(1) 岡山市観光協会の一般事業については、主に会費収入を自主財源として、定款第4条の規定に定められている事業を実施しているが、会費収入（367万円）に対して、自主事業の執行（約150万円）が少ないので、本来の法人活動となる自主事業を積極的に実施されるよう要望する。

なお、減少傾向にある会員数の増加を図り、安定的な自主財源の確保に努められたい。

(2) 全国的に長引く景気低迷の現状では、大幅な観光客数の増加は見込まれないが、岡山市観光経済交流課や関係機関とも連携を図り、引き続き観光事業の振興と地域の活性化のため、岡山の魅力を宣伝し、観光客の誘致などにさらなる努力をお願いしたい。

団体の概要は次のとおりである。

（社団法人岡山市観光協会）

1 設立目的について

本法人は、岡山市の観光施設の整備運営を図るとともに、市民の観光意識の普及及び向上並びに観光客誘致宣伝事業の促進等によって観光事業の健全な振興を図り、もって地域経済の発展と市民の生活、文化の向上発展に寄与することを目的とする。

2 事務事業の実施状況について

平成14年度に実施した主な事務事業は、次のとおりである。

(1) 観光宣伝及び観光客の誘致（一般事業）

ア 観光宣伝・誘客活動事業（一般事業）

(ア) 観光宣伝隊の派遣（一般事業）

- ・3月3日～4日 47名 関西：京都市・大阪市，四国：松山市・高知市
- ・訪問宣伝：2班で官公庁，観光協会等訪問 武蔵の生誕地岡山を切り口にPR
- ・街頭宣伝：観光パンフレットや特産品等配付 岡山観光PRと観光客誘致活動実施
- ・その他：新聞掲載・テレビ放映

(イ) 県南部温泉協同組合宣伝隊（一般事業）9月3日～5日大津市・名古屋市・岐阜市

イ 広域観光連携宣伝活動事業（一般事業）

金沢市との都市間交流宣伝

日本三名園，NHK大河ドラマ「金沢・利家とまつ」「岡山・武蔵」でも関わり深い金沢市との観光交流を実施した。

・（金沢市側PR）おかやま桃太郎まつりの参加 8月3日～4日 岡山市

・（岡山市側PR）金沢百万石まつりの参加 6月7日～9日 金沢市

参加都市団体（鹿児島市・松本市他）との観光交流も実施した。

ウ 観光キャンペーン支援事業（一般事業）

おかやま桃太郎まつりの支援（観客動員数 - 約90万人）

- ・おかやま桃太郎まつり納涼花火大会 8月2日 旭川川原
- ・桃太郎おどり ほか 8月3日 市役所筋
- ・うらじゃおどり ほか 8月4日 市役所筋
- ・「岡山城」おかやま桃太郎まつりイベント 第2弾「陰陽 魔界めぐり」
7月19日～9月1日 岡山城天守閣
- ・おかやま桃太郎まつりMOMOTAROU FANTASY 2002の支援
12月2日～1月13日 駅前広場他

エ 岡山・釧路観光都市交流事業の推進（一般事業） 釧路訪問4名

(2) 郷土民芸品及び地域文化の保護育成（一般事業）

三丁目劇場で備中神楽ライブ支援

(3) 観光土産品の改善指導及び開発（一般事業）

物産振興部会・理事会で意見交換 「むさし」にちなんだ菓子・料理販売

(4) 観光意識の普及及び向上（一般事業）

ア 吉備路お笑い遠足PART2（一般事業）

春の桃源郷を歩こう 4月14日 288人 吉備路

イ 観光意識の向上促進（観光サ・ビス月間）（一般事業） 8月1日～31日

「心のふれあう観光のまちづくり」の確立を目指し、積極的に啓発活動を行い市民の観光意識の高揚を図った。

ウ 「おかやまつキツキ観光展 in大阪の開催（一般事業） 8月23日～24日

県外観光客の大半を占めている関西地区の中心地である大阪市内で、岡山県観光連盟が1ヶ月に1回定期的に行っている観光展に参画し、岡山の特産品・民芸品の展示即売を行い、紹介宣伝するとともに販路拡大を図った。また、併せて観光PRを行い誘致活動を実施した。

(5) 観光地美化推進事業（一般事業）

観光地の美化推進（観光地クリ・ン運動）（一般事業）8月17日 岡山城周辺一帯美しい観光地づくりを通じて市民の意識の高揚を図り、秋の観光シーズンに備え清掃活動を実施した。

(6) 観光事業に関する調査研究（一般事業）

観光経済交流課と連携して、高知皿鉢まつりで、観光アンケート調査を実施した。

(7) 観光関連情報の収集及び提供事業（一般事業）

ア 観光情報センタ - の運営・広域観光情報の収集及び提供

観光協会・観光案内所・岡山城・足守プラザ・おかやま備前焼工房において県内外の観光客等へ観光・地理・交通・宿泊先などの案内・紹介を行うとともに広域的な

観光情報の資料収集等を行い，観光情報の提供を行った。

イ「おかやま観光」ホ - ムペ - ジ（平成12年9月15日開設）

情報の高度化が進む中で，来岡しようとする全国の観光訪問客に最新の観光情報をリアルタイムに提供できるように努めた。（今後，動画対応移行予定）

ウ 観光写真等の整理及び貸出

県内外の各団体・企業が行っている岡山の観光に関する「雑誌・パンフレット等」の作成に伴い，観光写真・ポジ並びに観光ビデオ等の貸出を行った。

エ 第1回国際観光ビデオコンテストへの参画 - 「観光情報番組」応募

岡山市と岡山市観光協会は，国を越えた地域との市民参加型の観光情報交換をめさすため，「観光ビデオコンテスト実行委員会」を設立し，岡山市と富川市（韓国）及び新竹市（台湾）の「旬」の観光映像作品を公募し，インタ - ネットによる投票を行い岡山市を世界に発信した。

オ 観光情報番組制作研修事業 平成14年9月12日～10月14日の内10日間 受講生20名情報の急速な時代に対応できるよう技術を取得し，「観光情報番組」を制作するなかで，コンピュータを用いたデジタル放送番組の制作可能な人材育成，映像による自主広報の確立を目的とした研修を昨年に引き続き開催した。（総務省の助成有）

(8) 観光情報機関誌の発行（一般事業）

「岡山観光だより」の発行

年4回会員宛に，今後の行事予定や大会開催予定など掲載した会報誌を送付した。

(9) 観光土産品その他物品の販売（一般事業）

地域特産品等振興事業

「おかやまツキツキ観光展 in大阪の開催（一般事業）

8月23日～24日

(4) 観光意識の普及及び向上（一般事業）に記述

(10) その他この法人の目的を達成するために必要な事業（一般事業）

岡山市観光協会の管理運営

ア 総会・理事会・専門部会及びその他各種会議の開催

- ・平成14年度（社）岡山市観光協会 理事会・通常総会 5月28日
平成13年度事業報告，収支決算報告，平成14年度事業計画案，収支予算案
- ・「観光展 in大阪」に伴う出展者事前打合会議（物産振興部会） 8月19日
- ・平成14年度（社）岡山市観光協会 理事会 11月26日
創立50周年記念事業内容
- ・岡山市観光宣伝協議会役員会 1月31日
宣伝隊事業報告，実施計画案，収支予算案
- ・岡山市観光宣伝隊派遣に伴う打合会議 2月25日
宣伝隊参加者の事前打合・説明
- ・平成14年度（社）岡山市観光協会 理事会 3月28日

- 平成14年度補正予算，平成15年度事業計画案，収支予算案，役員改選
・その他各種事業に関する会議
- イ 会員の入退会について（普通＋特別会員）
入会11 退会14 平成15年5月27日現在 入会団体13
- ウ 事務局管理運営・施設等受託事業の総括業務

岡山市観光協会創立50周年記念事業

記念式典	11月6日
誘致対策事業	
岡山フル・ツナイタ・開催事業	8月6日
記念講演の開催	1月10日
タイムカプセルの埋設並びに記念植樹の実施	
記念誌の発刊	
記念冠事業	
その他（広報・記録関係）	
ビデオ作成，新聞掲載	

3 収支決算状況について

本法人の平成14年度における収支決算状況は、次のとおりである。

収 支 決 算 状 況

(1) 一般事業会計

収		入	
科 目	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
会 費 収 入	円 3,500,000	円 3,670,000	% 104.9
負 担 金 収 入	37,052,000	37,051,960	100.0
雑 収 入	1,061,000	1,060,131	99.9
繰 入 金 収 入	750,000	500,000	66.7
前期繰越収支差額	785,000	785,428	100.1
合 計	43,148,000	43,067,519	99.8

支		出	
科 目	予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
事 業 費	円 11,878,000	円 9,480,397	% 79.8
(1)観光宣伝及び観光客誘致事業費	1,395,000	1,224,132	87.8
(2)地域特産品等振興事業費	1,150,000	922,404	80.2
(3)観光意識の普及・向上事業費	590,000	0	0
(4)観光地美化推進事業費	450,000	0	0
(5)観光情報の収集提供事業費	1,261,000	640,889	50.8
(6)情報通信人材研修事業費	7,032,000	6,692,972	95.2
管 理 費	31,170,000	30,094,143	96.5
法人税及び住民税	100,000	70,000	70.0
合 計	43,148,000	39,644,540	91.9

収入・支出執行額の差引残額は3,422,979円であり、未払金を勘案すると、総勘定元帳の普通預金及び通帳残高と合致した。

4 負担金対象事務事業及び負担金の状況について

本法人は、岡山市からの負担金として、本法人の運営費を対象に、平成14年4月4日に14,884,000円、10月3日に13,620,960円の合計28,504,960円を受け入れている。